

一名護市のヘルスケア分野における課題とToBe像

As-Is

内部環境	Strengths (強み)	<ul style="list-style-type: none">● 地域活動や地域交流に参加する高齢者が比較的多い● 保育料無償化等子育て支援策が充実している● 保健事業と介護事業の一体的実施の推進により、高齢者への継続的な支援を行う体制が整備されつつある
	Weaknesses (弱み)	<ul style="list-style-type: none">● 合計(高齢者＋若年)サポート率が低下している● 核家族化により、子育てに関する身近な相談先が減少している● メタボリックシンドローム等生活習慣の乱れに関連する症状を抱える者の割合が増加している
外部環境	Opportunities (機会)	<ul style="list-style-type: none">● 公立沖縄北部医療センターの整備計画が進んでいる● 地元大学に保健・医療・福祉系学部がある● 医療や福祉のサービス向上や健康づくりの推進に資する様々なデジタル技術が日々進化している
	Threats (脅威)	<ul style="list-style-type: none">● 特に医療や福祉分野は法制度の制約が大きく、新たな取組を推進するハードルが高い傾向にある● 全国的に医療・福祉人材の確保が課題となっている

ToBe

コンセプト

地域で支えあいながら、子どもから高齢者までが
生き活きと安心して暮らせるまち（仮）

名護市の
関連計画で
整理された内容

- ① 思いやりで支える共生のまち など
- ② 地域で生き活きと安心して暮らす

※①第5次名護市地域福祉計画／②第9次あけみお福祉プラン

目指す状態

高齢者



- ✓ 健康に自立して生活できる状態
- ✓ 地域で生き活きと暮らせる状態

子ども・子育て世帯



- ✓ 子どもが健やかに成長する状態
- ✓ 安心して子育てできる状態

寡婦等



- ✓ 経済的に自立している状態

障がい者



- ✓ 必要な支援を受けられる状態
- ✓ 社会参加が進んでいる状態

市民



- ✓ 健康に暮らせる状態
- ✓ 必要な医療等を受けられる状態